

君津市社会教育施設の再整備基本計画

～人・地域・君津が輝く、 地域活性化ステーションをめざして～ (素案)



平成31年 月
君津市教育委員会

目次

はじめに	1
I 計画策定にあたって	2
1 計画の性質	2
2 本計画で対象とする施設	3
3 コンセプト	4
4 コンセプト実現のための取組み	4
5 スケジュール	6
II これからの社会教育施設の役割	7
1 これからの社会教育施設の役割	7
2 君津市の社会教育施設における取組み	7
III 社会教育施設の課題解決に向けて	9
1 社会教育施設の課題	9
2 課題解決に向けた方向性	9
IV 各社会教育施設の再整備	10
1 公民館	10
2 図書館	12
3 資料館	14
4 個別施設計画の策定	16
V 今後の管理運営	17
資料編	18

はじめに

本市の社会教育施設は、生活文化向上の場、まちづくり、人づくりの拠点として、市民の学習活動、文化振興、交流の促進、健やかな心身の育成などに、大きな役割を果してきました。

全国的に少子高齢化や人口減少などが進み、「地方創生」や「地域社会の再生」が大きなテーマとなる中、社会教育施設には、地域活力の向上や地域と学校の新たな連携づくりなどへの一層の力の発揮が期待されています。

その一方で、本市の社会教育施設には、老朽化などの課題があります。

本市教育委員会では、平成28年度に「君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針」（以下「指針」。）を策定し、社会教育施設やスポーツ施設、君津市民文化ホールや地域改善対策集会所（下町集会所）などの関連施設について、効率的な施設の維持・更新と運営の工夫や見直しで、社会状況に対応しながら、社会教育、スポーツ、文化活動を発展させる方向性を示しました。

本計画は、この指針に基づき、本市の社会教育施設である公民館（生涯学習交流センター・上総地域交流センター）、図書館、資料館の今後の維持・更新などの再整備、また、ソフト面での運営、展開も含むマスタープランとしてまとめたものです。

サブタイトルは、「人・地域・君津が輝く、地域活性化ステーションをめざして」としました。

「ステーション」は、人が集い、目的地への動きを生み出す場です。

人と人、人と地域をつなげ、地域の活力を生み出す公民館、情報と資料を活用し、新たな知恵を生み出す図書館、ふるさと君津への愛着や、誇りを育む資料館、これら社会教育施設が、暮らし・地域の課題解決や、地域の活力の向上への新たな動きを生み出すステーションとして、これからも地域とともにあり続けるために、校舎転用、リノベーション、複合化など経済性に優れた方法による施設面の課題の解消と、社会教育施設の特徴を生かした地域活性に資する機能展開をはかります。

なお、社会教育施設とともに「指針」で扱ったスポーツ施設、君津市民文化ホール、地域改善対策集会所、生涯学習バスについては、市民のニーズを反映させる効果的、効率的な工夫、見直しなどを、本計画とは別途検討しています。

社会教育施設が、人・地域・市全体を相互に発展させ、君津をさらに元気にする触媒となり、未来を拓く原動力を生み出す場となるよう、本計画をもとに、学校再編や市全体で取組んでいるファシリティ・マネジメントと連動しながら今後の効果的な再整備を着実に進めてまいります。

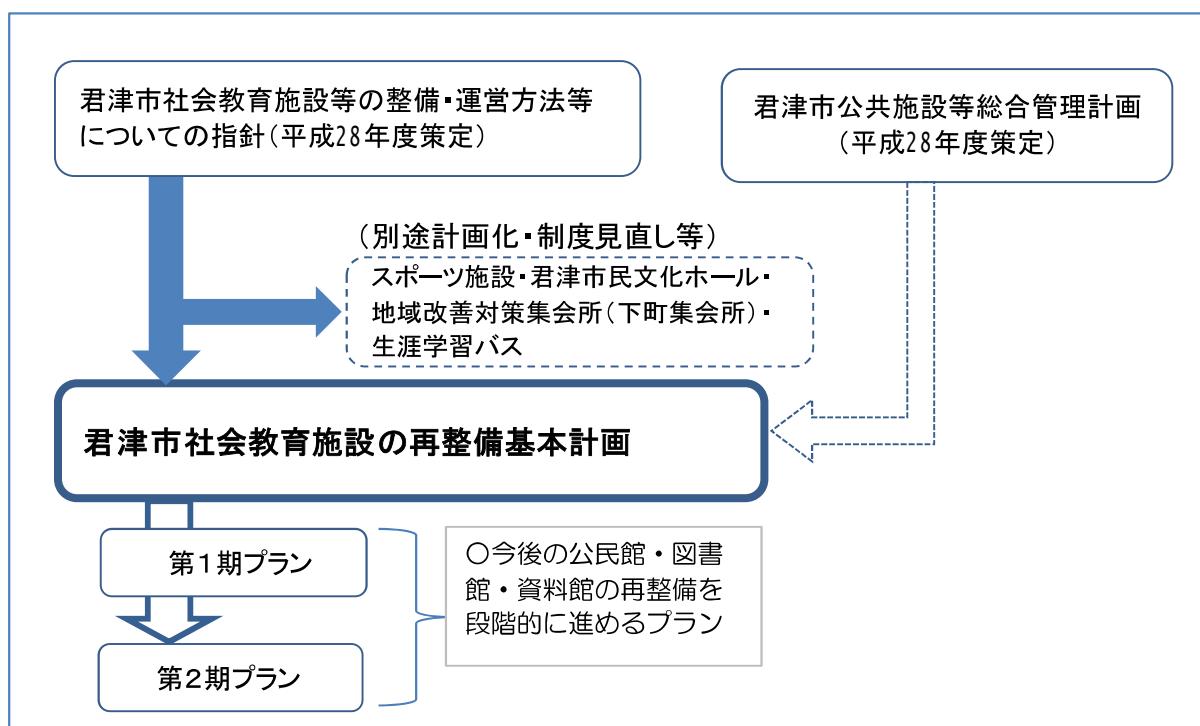
I 計画策定にあたって

1 計画の性質

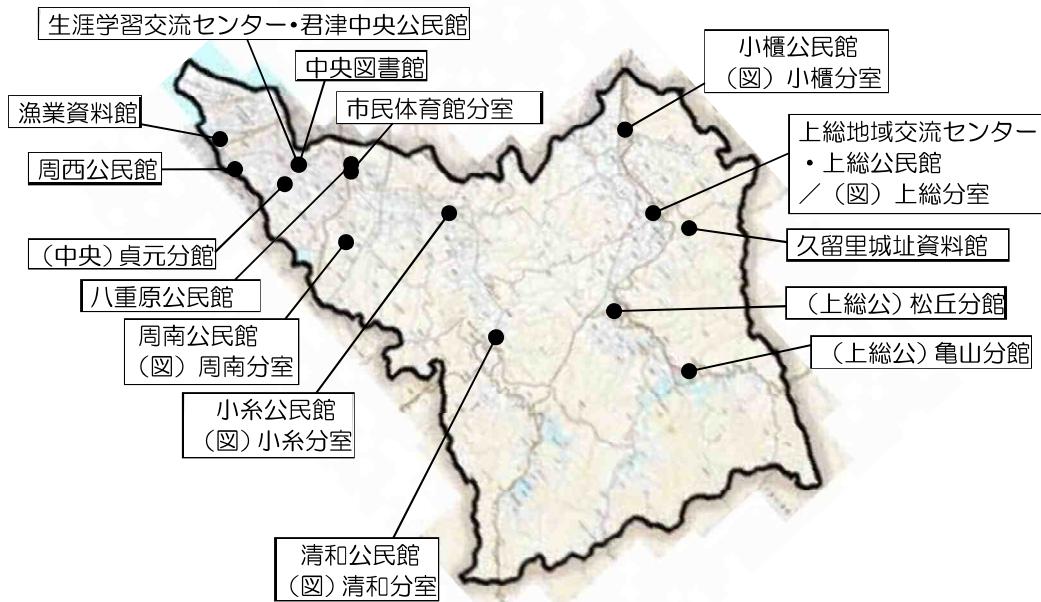
この計画は、「君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針」に基づき、また、「君津市公共施設等総合管理計画」の考え方方に沿って、**本市の社会教育施設である、公民館（生涯学習交流センター・上総地域交流センター）、図書館、資料館について**、今後の維持・更新等の基本的な計画と、運営の考え方をまとめたものです。

基本計画の期間は平成31年度からのおおむね7年間とし、**2025年度末を完了目途に、段階的な実施プランで再整備**を行います。

なお、社会や教育を取り巻く状況の変化などを踏まえ、必要な見直し、修正も行います。



2 本計画で対象とする施設



公民館・地域交流センター（8館、3分館、1支館）

生涯学習交流センター（君津中央公民館）

周西公民館 八重原公民館 周南公民館

小糸公民館

清和公民館

小櫃公民館

上総地域交流センター（上総公民館）

君津中央公民館貞元分館

上総公民館松丘分館

上総公民館龜山分館

（※松丘分館、龜山分館はコミュニティセンターにて分館事業を実施）

図書館（1館、6分室）

中央図書館

市民体育館分室／周南分室／小糸分室／清和分室／小櫃分室／上総分室

資料館（2館）

久留里城址資料館／漁業資料館

（平成31年3月末現在）

※上総公民館龜山分館香木原支館は、平成30年度中に、獣害対策拠点として地域活性に資する新たな用途をひらきました。

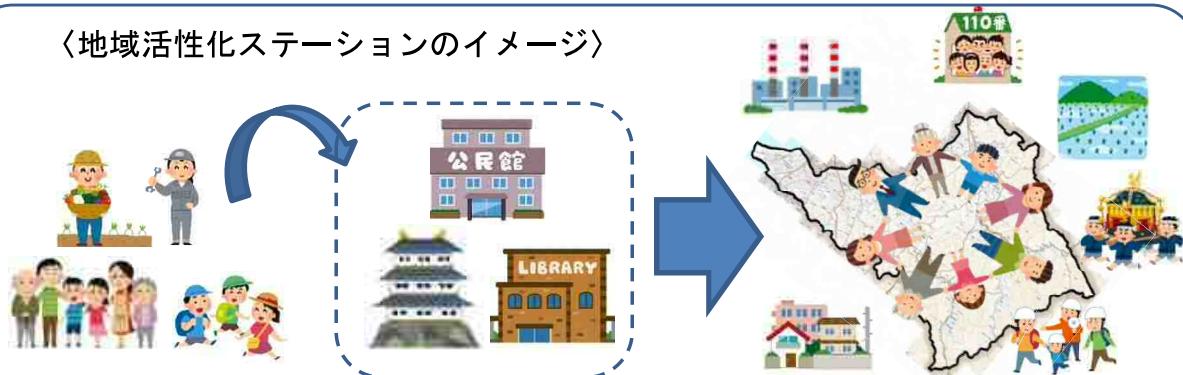
3 コンセプト

まちづくりは人づくり

【君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針】
人・地域・君津を生き生きと輝かせる“君津の社会教育関連事業”の展開

【本計画のコンセプト】
人・地域・君津が輝く、
地域活性化ステーションの効率的な再整備

〈地域活性化ステーションのイメージ〉



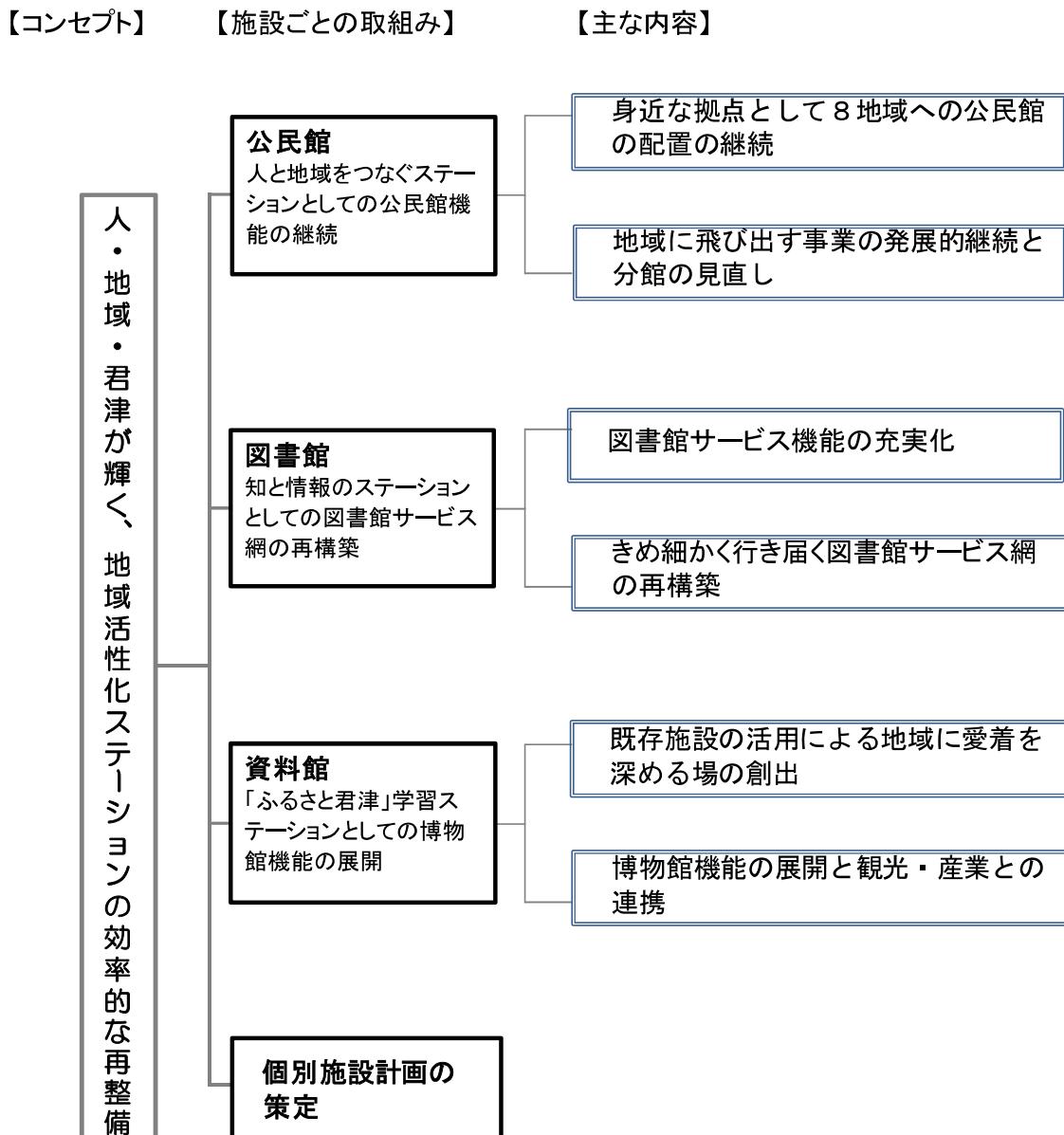
多くの人が集まり、**市民一人ひとり**、**地域**、**市**が相互に発展する触媒となり、暮らし、地域の課題解決や、活力向上への動きを生み出す場としての社会教育施設を、効率的な再整備と、運営、展開の工夫で発展させます。

4 コンセプト実現のための取組み

この計画をもとに、主に次の具体的な点に取組みます。

- 人と地域をつなぐステーションとしての**公民館機能の継続**
- 知と情報のステーションとしての**図書館サービス網の再構築**
- 「ふるさと君津」学習ステーションとしての**博物館機能の展開**
- 社会教育施設を長く活用するための**個別施設計画の策定**

<基本計画の体系図>



5 スケジュール

- 基本計画は平成31年度（2019年度）から2025年までのおおむね7年間を期間とし、段階的な実施プランで再整備を行います。
- 第1期では、早期に校舎活用が可能となる清和地区において、校舎跡施設への清和公民館の移転を主とした再整備を行います。
- 校舎転用をはじめとする効率的な再整備方法の更なる検討を行い、第2期の期間内で、周南公民館、小糸公民館、小櫃公民館の再整備を実施します。
- 第1期、第2期における具体的なプランは、段階的に別途策定します。
- 図書館サービス網の再構築、博物館機能の展開等は、第1期、第2期において、公民館の再整備と連動させながら段階的に進めます。
- 全ての社会教育施設の長寿命化等に関する個別施設計画を策定します。

		平成30年度 2018年度	平成31年度 2019年度	2025年度
基本計画				
プラン	主な内容			
第1期 プラン	<ul style="list-style-type: none"> ○清和公民館の再整備 ○図書館サービス網の再構築 (第1期分) ○博物館機能の展開 (第1期分) 			
第2期 プラン	<ul style="list-style-type: none"> ○周南公民館の再整備 ○小糸公民館の再整備 ○小櫃公民館の再整備 ○図書館サービス網の再構築 ○博物館機能の展開 ○分館制度の見直し ○漁業資料館の見直し 			
個別施設計 画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての社会教育施設について 長寿命化等に関する 個別施設計画の策定 			

II これからの社会教育施設の役割

1 これからの社会教育施設の役割

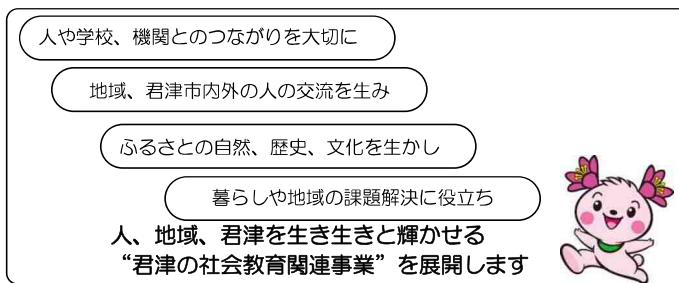
「地方創生」が重要なテーマとなり、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2017改訂版）」（平成29年閣議決定）では、地方人材の育成や地域住民による地域運営組織、ふるさとづくりの重要性などがあげられています。

また、自助、公助、共助のバランスの良い地域づくりや、「人生100年時代」における一人ひとりが充実した人生を送ることのできる環境をつくることも大切なテーマになっています。

これらは、地域活動への支援や、暮らし・地域の課題解決に役立つ事業を展開する社会教育施設に深く係わり、その役割は一層重要となっています。

2 君津市の社会教育施設における取組み

君津市の社会教育施設は、「指針」で掲げた事業展開の方向性をもとに、人、地域、君津を生き生きと輝かせる社会教育事業に取組んでいます。



君津市の社会教育施設等が
めざす事業展開（「指針」より）

【公民館】 公民館8館と分館3館が、生活文化の振興のために、暮らしや地域の課題解決、文化に関わるテーマの事業、学校と地域の連携を促す取組、住民のネットワークづくりなどの役割を果たしています。



地域の助け合いの輪を広げる
「認知症力フェ」



地域の課題「獣害」
に向き合う



統合予定校の子どもと
大人の交流事業



地域の歴史をテーマに
学校と地域の新たな連携
を深める取組み

【図書館】 中央図書館、分室（6室）、移動図書館「ひまわり号」から成るサービス網を形成し、貸出やレファレンス等を行っています。中央図書館では、ビジネス支援など市民の課題解決支援を行い、知と情報のステーションとして定着しています。



「君津の図書館」として
地域資料の保存活用

市内全域へのサービス提供
(移動図書館ひまわり号)



課題解決支援の展開



【資料館】 久留里城址資料館は、ふるさと君津の歴史と自然をテーマに、人々の知や技、歴史、自然などの資料の収集・保管、調査、研究を行い、その成果を市民・学校などに提供しています。市外からの来訪も多く、観光拠点の役割も果たしています。

漁業資料館は、現在の君津の発展を支えた海辺の人々の知恵と暮らしなどを伝え、ノリつけ体験は学校の授業に活用されています。



「ふるさときみつ」を、幅広い年代に伝える工夫～
平成29年度企画展



地域の歴史・自然の調査、研究の蓄積は、ふるさとへの愛着を深め、君津の宝や観光資源への発展など可能性を広げる。



観光のシンボルの役割も



海辺の暮らしを今に伝える
(漁業資料館)

III 社会教育施設の課題解決に向けて

- 老朽化などの課題を解決するため、社会教育施設の再整備を行います。
- 再整備にあたっては、既存施設の活用や複合化など、効率的な方法、地域の新たな交流と活性化に結び付く方法を優先的に取り入れます。

1 社会教育施設の課題

社会教育施設には、次の施設面での課題があります。

公民館・周南、小糸、清和、小櫃公民館の老朽化、耐震化、バリアフリー対策

- ・八重原公民館の木質部分の劣化
- ・貞元分館の老朽化

図書館・公民館併設の周南、小糸、清和、小櫃分室の老朽化、耐震化

資料館・久留里城址資料館の耐震診断調査、老朽化

- ・文化財資料保管におけるスペースの狭隘化
- ・漁業資料館は、近い将来に老朽化が課題

2 課題解決に向けた方向性

「指針」で示した施設面の課題解決に向けた基本的な考え方と、各施設の方向性に基づき、各施設の再整備を行います。

〈指針の基本的な考え方と各施設の方向性（概要）〉

- 教育の充実のために、社会教育施設等全体で各施設の大切にすべき機能をしっかりと継続的、発展的に生かします。
- 教育の充実化と公共施設マネジメントを両立させ、時代に沿った効果的・効率的な視点で、施設等の維持・更新や運営の工夫、見直しなどをはかります。

公民館・老朽対策等は、改修、改築、施設転用等から効率的な方法を選択

- ・複合化を積極的に検討。立地変更なども視野に入れる
- ・設備・備品等は、汎用性等を考慮し、適正配置をはかる
- ・地域事業を継続しながら、分館・支館の見直しを検討

図書館・新鮮な情報、メリハリあるサービス提供のため、分室の集約、統合化

資料館・久留里城址資料館を核にした関係機関とのネットワークと工夫で、

新たな施設建設を伴わない方法で博物館機能を充実

- ・文化財の有効活用をはかるため、資料の適切な整理・保存、効果的な集約化、減量化、収蔵スペースの見直し

IV 各社会教育施設の再整備

1 公民館

一人と地域をつなぐステーションとしての公民館機能の継続－

(1) 身近な拠点として8地域への公民館の配置を継続

広域な本市で地域拠点の役割を効果的に果たすため、効率的な施設維持・更新の方法を工夫し、公民館の8地域への配置を継続します。

【具体的な取組み】

- 効率的な施設の維持・更新で、**公民館の8地域への配置を継続**します。
- 周南、小糸、清和、小櫃公民館は、次の視点で施設の課題を解決します。
 - ・校舎跡施設を転用する方法を優先的に選択します。
 - ・転用が難しい場合、規模見直しや立地移転等を視野に、改築等を行います。
 - ・様々な施設との複合化を積極的に対応し、暮らしの向上や、公民館機能との相乗効果で、新たな交流と活力を拓げる場を創ります。
 - ・施設更新までの間、現行施設の日常的な修繕、安全性向上に努めます。

<施設維持・更新方法のイメージ>

<校舎転用>



<大規模改修・建て替え>



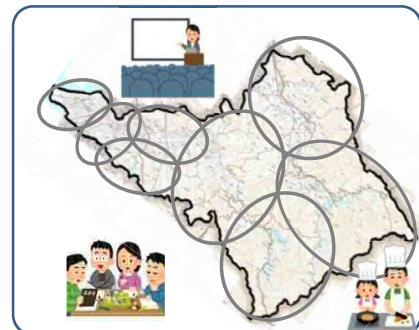
【8地域への公民館の配置について】

自助・公助・共助のバランスのとれた地域づくりや、学校と地域の絆をさらに深めるためには、市民の身近なネットワークが欠かせません。

本市では、市街地の君津、周西、八重原、周南地区と、小糸、清和、小櫃、上総の各地区が、市民の日常生活圏として定着しています。

公民館は、現在、この8地区に設置され、生涯学習交流センターは年間12万人前後、その他の公民館も地区人口に応じて年間1万3千人～5万人前後の活用があり、市民の身近なネットワークづくりの役割を果たしています。

「君津市公共施設等総合管理計画」では、「地域拠点である生涯学習交流センター、八重原公民館、周西公民館、周南公民館、小糸公民館、清和公民館、小櫃公民館、上総地域交流センターについては、継続的な運営を原則として検討します」と位置づけており、今後も、地域の核として公民館が機能するため、公民館の8地域への配置を継続します。



(2) 地域に飛び出す事業の発展的継続と分館の見直し

様々な場所や機会を活用し、きめ細かく地域に飛び出す事業を発展的に展開するため、地域との連携を工夫しながら、分館制度を見直します。

【具体的な取組み】

- コミュニティセンター、集会所、観光施設など様々な場所や機会を活用し、きめ細かく**地域に飛び出す事業・地域の魅力を発信する事業などを継続的、発展的に展開**します。
- 地域の団体や人々との連携などを工夫しながら、**分館制度を見直します**。
- 貞元分館は市街地に近く、近隣に集会施設などもあることから、地域事業を継続させつつ、現貞元分館施設は、今後の**老朽化の進行に伴う使用終了を視野に検討**します。

<地域に飛び出す事業の継続・発展>



公民館では、自然・歴史学習、健康学習など地域に出向く事業を行っています。今後も分館事業が果たしてきた役割を継承させつつ、コミュニティセンター、集会所、観光施設など様々な場で、地域に沿った事業を展開します。

2 図書館

—知と情報のステーションとしての図書館サービス網の再構築—

(1) 図書館サービス機能の充実化

暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ「充実した図書館サービス」と「身近な図書館サービス」を両立させ、機能の充実化をはかります。

【具体的な取組み】

- 現行の、市民体育館・周南・小糸・清和・小櫃・上総の各分室を集約・統合し、**地域資料等を充実させた「分室」と、気軽に利用できる地域密着型の「図書サービスコーナー」に再編**します。
- インターネット接続データベース等による豊富な資料を提供し、**関連機関と連携して、就職、就農、起業を支援し、地域社会の活性化に貢献**します。
- 学校図書館と中央図書館、分室、図書サービスコーナーとの連携により、バランスのとれた図書資料の収集、**学校支援の充実**をはかります。
- 社会教育施設との連携による効果的な読書環境整備を進めるために、「分室」と「図書サービスコーナー」は公民館との複合配置とします。

＜分室の再編成イメージ＞



＜図書館ネットワークを構成する各施設の機能と役割＞

中央図書館



図書館サービスの統括館として、幅広い分野の資料・情報提供、レファレンスサービスや、資料情報の活用による学校支援事業や暮らしの課題解決、ビジネス支援など社会ニーズに沿った事業の企画運営、アーカイブ作成、県内図書館との連携などの役割を担う。

分室（2室）



広い市域で図書館サービスを効果的に展開する拠点として、新鮮な資料提供のほか、充実した資料収集、司書の巡回によるレファレンスサービスや地域の学校図書館との連携拠点などの役割を担う。

図書サービスコーナー（4箇所）



新鮮な資料提供、地域資料などを収集し、貸出・予約サービスなど住民の身近な図書館サービスの役割を担う。

移動図書館ひまわり号



新刊書や児童書等を備え、分室、図書サービスコーナー、学校、保育園等の施設を巡回し、図書館サービスの動脈の役割を果たす。

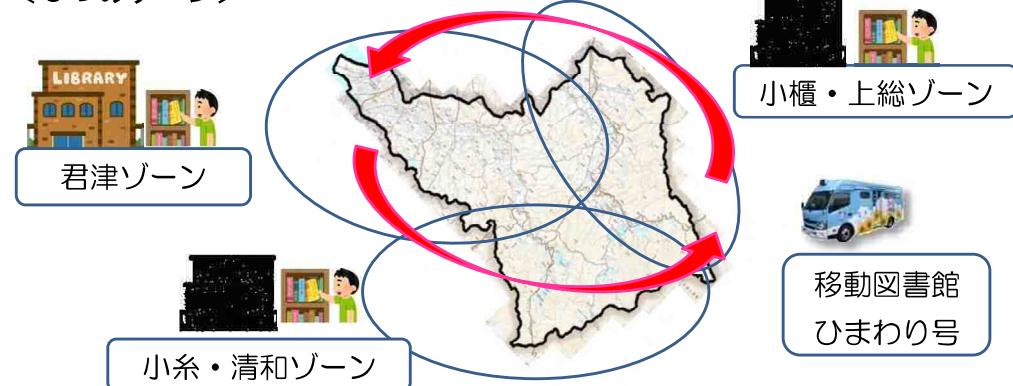
(2) きめ細かく行き届く図書館サービス網の再構築

ネットワークを活かした「ゾーン」による機能展開で、広い市域できめ細かく行き届く図書館サービスを充実させます。

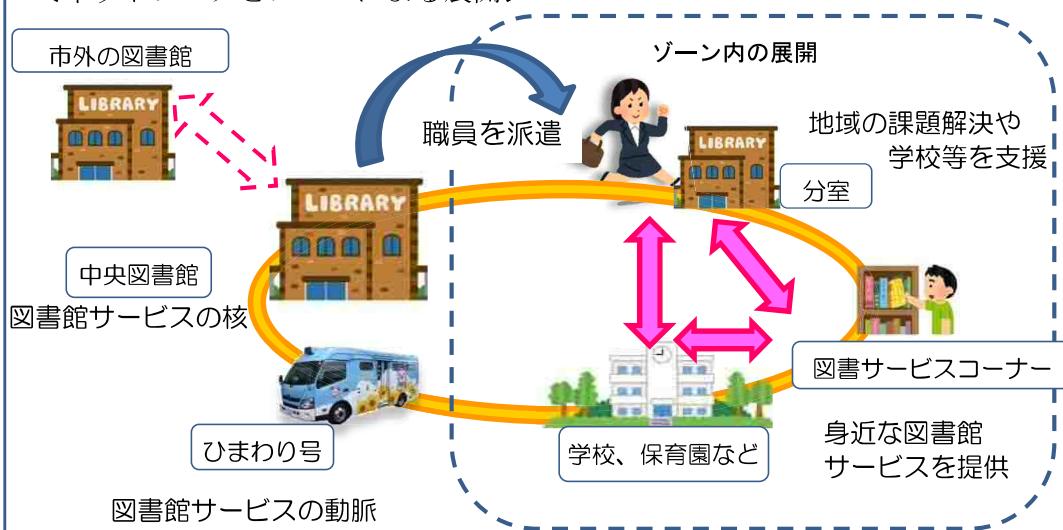
【具体的な取組み】

- 「君津」「小糸・清和」「小櫃・上総」の**3つのゾーンで図書館サービスを展開**します。
- 中央図書館と「ゾーン」のネットワークで、地域や学校、保育園等への図書館サービスを向上させます。

<3つのゾーン>



<ネットワークとゾーンによる展開>



- 君津ゾーンでは中央図書館が分室の機能を併せ持ります。
- 移動図書館ひまわり号は、高齢者や子どもなど、図書館に来館することが難しい人へのサービスの充実をはかり、定期的に巡回場所を見直します。

3 資料館

—「ふるさと君津」学習ステーションとしての博物館機能の展開—

(1) 既存施設の活用による地域に愛着を深める場の創出

既存施設活用の工夫による資料の有効活用・保管により、地域に愛着を深める場を創出します。

【具体的な取組み】

- 久留里城址資料館について、親しみやすく観光地のイメージにもつながる**名称変更や、展示内容の見直し**を検討します。
- 資料を有効に活用できるよう、適切な整理、集約化を行います。
- 校舎跡施設のスペースを利用し、資料の活用スペースを複合で設け、**資料の効率的で有効な活用**をはかります。
- 本市の成り立ちを知る上で不可欠な役割をもつ漁業資料館は、他施設の有効活用も視野に、効果的・効率的なあり方の見直しをはかります。



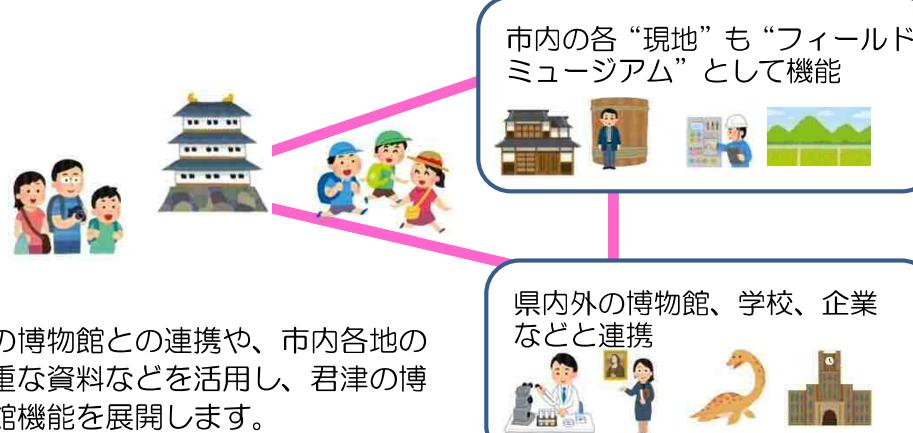
(2) 博物館機能の展開と観光・産業との連携

久留里城址資料館を核とし、様々な関係機関とのネットワーク、資料の活用で「ふるさと君津」を総合的に学ぶことができる工夫をはかります。

【具体的な取組み】

- 県内外の博物館とのネットワークにより、本市の歴史・文化・自然や景観そのものを活用し、“**市域全体が博物館**”（フィールドミュージアム）として、様々なテーマを総合的に学習できる環境を醸成します。
- 学校と連携し、幼少期から**地域への愛着心を育む体験学習の機会を設け、学習支援の充実**をはかります。
- 市民が知的感動を楽しみながら気軽に集う場となるよう、市民参加型の事業展開をはかります。
- 観光関連機関・企業・地域産業等との連携**を深め、多くの人が訪れて楽しめる魅力的な事業展開をはかります。

＜ネットワークと君津の資源を活かした機能展開＞



4 個別施設計画の策定

—社会教育施設を長く活用するための個別施設計画の策定—

(1) 個別施設計画の策定

市民の学習、活動の拠点として長く活用されるよう、全ての社会教育施設について長寿命化等に関する個別施設計画を策定します。

【具体的な取組み】

- 全序で進めている公共施設の個別施設計画策定に沿って、全ての社会教育施設について、維持・更新、長寿命化等に関する個別施設計画（以下「個別施設計画」）を策定します。
- 個別施設計画に基づき、老朽化の状況などに沿い、計画的な改修・修繕等を順次進めます。

対象施設

- 公民館 生涯学習交流センター（君津中央公民館）
 上総地域交流センター（上総公民館）
 周西公民館／八重原公民館／周南公民館
 小糸公民館／清和公民館／小櫃公民館
- 中央図書館
- 久留里城址資料館／漁業資料館

(2) 久留里城址資料館の耐震性確保

久留里城址資料館が安全安心に長く活用されるよう、耐震性確保をはかります。

【具体的な取組み】

- 久留里城址資料館について、個別施設計画策定のほか耐震診断を行い、耐震結果に基づき適切な耐震化をはかります。

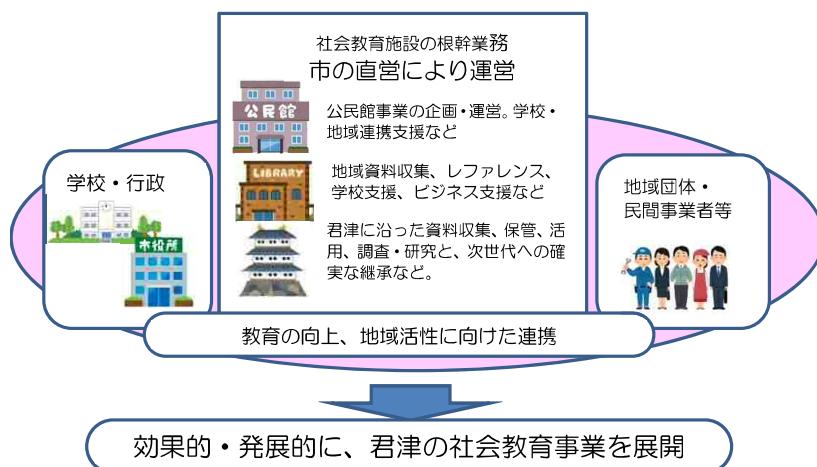
<スケジュール>

平成30年度 (2018年度)		(図書館 個別施設計画策定に向けた事前調査)	
平成31年度 (2019年度)	公民館・久留里城址資料館 個別施設計画策定作業開始	図書館の個別施設計画策定	久留里城址資料館耐震化診断／診断結果に基づく耐震対策
(2020年度)	個別施設計画策定	修繕等	
(2021年度)	修繕等		

V 今後の管理運営

市と民間の双方の利点を生かしたパートナーシップで、地域活性に役立つ社会教育を展開します。

- 社会教育施設の根幹となる業務は、職員体制の工夫などを行い、**市の直接の運営を継続**します。
- 施設管理など民間による効果的な運営がはかれる業務は、**業務内容に応じ、委託などによる効果的な運営**を行います。
- 新たな教育サービスや特別なニーズに応える事業展開などは、**民間事業者・地域団体などと積極的に連携**をはかります。



【連携と長期展望で君津の社会教育を展開】

公共施設の運営には、市の直接の運営のほか、民間事業者への業務委託や、民間事業者が一定の期間自治体から委任を受け、公の施設の管理やサービス、使用許可などの業務全般を行う「指定管理者制度」などがあります。

本市の社会教育施設の根幹業務は、公民館における学校・地域連携の支援や事業の企画、立案、地域団体との連絡調整、図書館における学校支援、地域資料の収集活用、レファレンスや暮らしの課題解決、ビジネス支援事業などの企画、立案、資料館における地域の歴史や自然を知る資料の収集・保管・展示・調査研究や教育普及事業などの企画、立案があげられます。また、各施設とも、地域団体や機関の連携をコーディネートする役割などがあります。

これらの業務は学校教育や地域づくりに深く関わり、公共性・公益性の観点と、学校・行政等との連携、長期的な展望が不可欠です。

そこで、本市では、社会教育施設の機能を各機関との連携と長期的な展望で展開するため、各施設の根幹業務は市が直接運営するものとします。

なお、現在、一部業務を委託により運営しているものがあり、今後も業務内容により、民間活力とのバランスのとれた運営を行います。

資料編

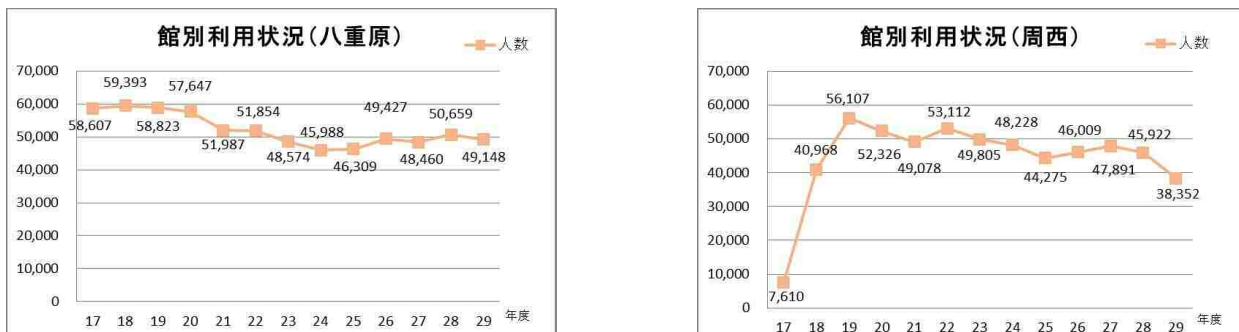
施設概要（平成29年度現在）

施設名	生涯学習交流センター（君津中央公民館）					
所在地	君津市久保2-13-2					
主な部屋等	多目的ホール1（最大収容250人） 事務室1 ギャラリー1 子どもセンター1 調理室1 会議室8					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年（代表建物）	2008年	延べ床面積（施設全体）	2,847 m ²	防災備蓄倉庫含む		
建築費又は取得費	967,181千円	指定避難場所	○	土地概要		
出入口スロープ	建物内段差（廊下等）	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	○	○	○	○	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
生涯学習交流センター（君津中央公民館）	RC造	2008年	築後9年（耐用50年）	2,714 m ²	新耐震	
				940,235千円		



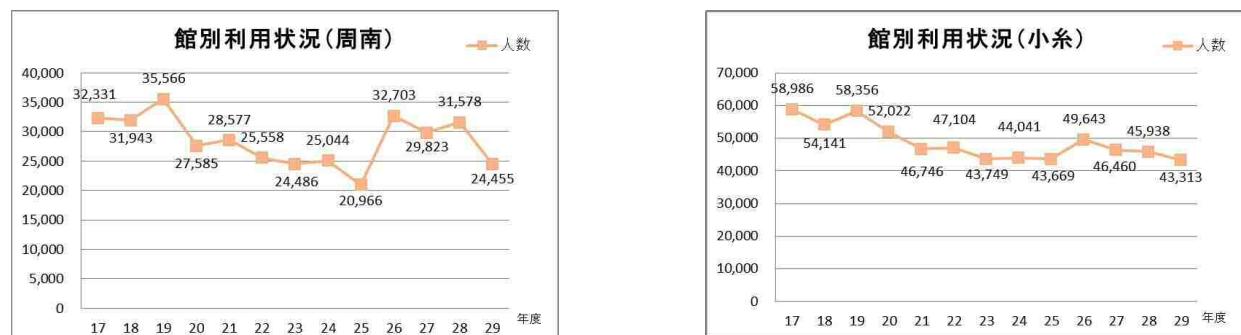
施設名	君津中央公民館貞元分館					
所在地	上湯江1655					
主な部屋等	和室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年（代表建物）	1992年	延べ床面積（施設全体）	55 m ²			
建築費又は取得費	6,952千円	指定避難場所	×	土地概要		
出入口スロープ	建物内段差（廊下等）	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	×	×	×	×	×	×
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
君津中央公民館貞元分館	木造	1992年	築後25年（耐用24年）	55 m ²	新耐震	
				6,952千円		

施設概要(平成29年度現在)								
施設名	八重原公民館							
所在地	南子安9-17-2							
主な部屋等	レクリエーションホール（最大収容300人） 1事務室 1 館長室 1 講座室 1 茶室 1 研修室 1 工芸室 1 ギャラリー 1 会議室 1 調理実習室 1 保育室 1 コモンスペース 1							
運営形態	直営	保有形態	所有					
建設年 (代表建物)	1997 年	延べ床面積 (施設全体)	1,876 m ²					
建築費又は 取得費	646,737 千円	指定避難場所	○	土地概要				
		建物数	1棟	敷地面積	7,286.03 m ²			
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置		
○	○	○	×	○	○	○		
建物概要								
建物名	構造	建築年	築後年数			延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数			建築費又は取得費		
八重原公民館	木造	1997 年	築後20年（耐用24年）			1,876 m ²	新耐震	
						646,737 千円		



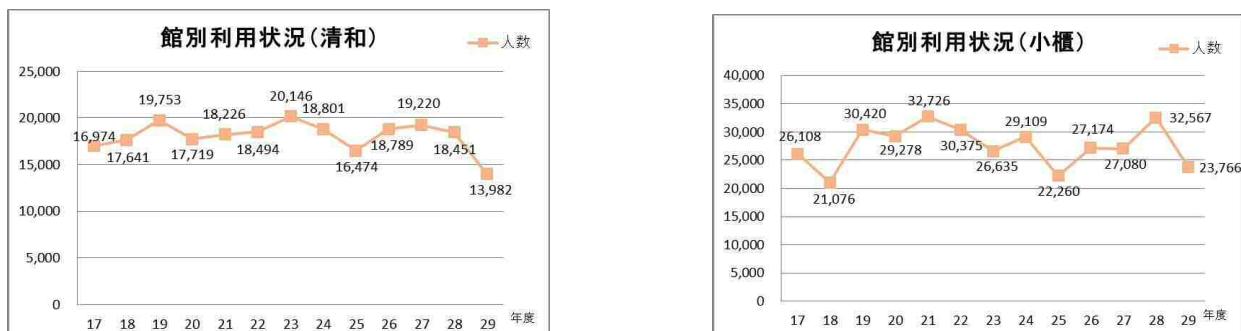
施設概要(平成29年度現在)								
施設名	周西公民館							
所在地	人見4丁目11番21号							
主な部屋等	ホール1（最大収容180人） 事務室 1 会議室 5 和室 2 ギャラリー 1 調理室 1							
運営形態	直営	保有形態	所有					
建設年 (代表建物)	2006 年	延べ床面積 (施設全体)	1,137 m ²					
建築費又は 取得費	310,632 千円	指定避難場所	○	建物数	3棟	敷地面積	7,119.80 m ²	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置		
○	○	○	×	○	○	○		
建物概要								
建物名	構造	建築年	築後年数			延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数			建築費又は取得費		
周西公民館	R C造	2006 年	築後11年（耐用50年）			1,109 m ²	新耐震	
						309,173 千円		

施設概要(平成29年度現在)							
施設名	周南公民館						
所在地	大山野26						
主な部屋等	講堂（最大収容200人）1 事務室1 研修室1 会議室2 調理実習室1 図書分室1						
運営形態	直営	保有形態	所有				
建設年 (代表建物)	1973年	延べ床面積 (施設全体)	1,008 m ²	中央図書館 周南分室含む			
建築費又は 取得費	68,996千円	指定避難場所	○	土地概要			
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	建物数	11棟	敷地面積	12,484.06m ² (一部借地)
○	×	○	×	車いす対応 トイレ		障がい者用 駐車場	AED設置
建物概要							
建物名	構造	建築年	建築後年数	延床面積		Is値・耐震	
周南公民館	R.C造	1973年	建築44年（耐用50年）	耐用年数	建築費又は取得費		842 m ²
					64,800千円		0.58



施設概要(平成29年度現在)							
施設名	小糸公民館						
所在地	糠田55						
主な部屋等	講堂（最大収容300人）1 事務室1 会議室1 講義室1 和室2 研修室1 調理実習室1 工芸室1 こいとプレイルーム1 図書分室1						
運営形態	直営	保有形態	所有				
建設年 (代表建物)	1971年	延べ床面積 (施設全体)	1,501 m ²	小糸行政センターセンター、中央図書館小糸分室含む			
建築費又は 取得費	149,500千円	指定避難場所	○	建物数	4棟	敷地面積	9,835.00 m ²
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置	
○	×	○	×	○	○	○	○
建物概要							
建物名	構造	建築年	建築後年数	延床面積		Is値・耐震	
小糸公民館	R.C造	1971年	建築46年（耐用50年）	耐用年数	建築費又は取得費		1,371 m ²
					136,000千円		0.49

施設概要（平成29年度現在）						
施設名	清和公民館					
所在地	西粟倉57					
主な部屋等	ホール（最大収容300人）1 事務室1 講義室1 研修室1 和室4 会議室2 調理実習室1 図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年（代表建物）	1972年	延べ床面積（施設全体）	1,652 m ² 清和行政センター、中央図書館清和公民館含む			
建築費又は取得費	333,752千円	指定避難場所	○	土地概要		
		建物数	6棟	敷地面積	9,690.2m ² （一部借地）	
出入口スロープ	建物内段差（廊下等）	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	×	○	×	○	○	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
清和公民館	RC造	1972年	築後45年（耐用50年）	1,195 m ² 94,144千円	0.48	



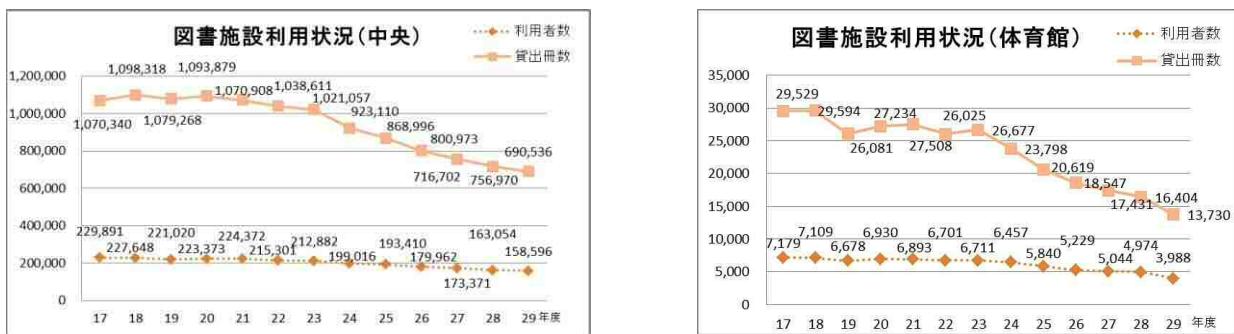
施設概要(平成29年度現在)						
施設名	小櫃公民館					
所在地	末吉128番地					
主な部屋等	講堂（最大収容350人）1 事務室1 会議室1 和室2 研修室2 講義室1 茶室1 調理実習室1 図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年（代表建物）	1974年	延べ床面積（施設全体）	1,382 m ² 小櫃行政センター、中央図書館小櫃分室含む			
建築費又は取得費	121,044千円	指定避難場所	○	土地概要		
		建物数	5棟	敷地面積	6,613.00 m ²	
出入口スロープ	建物内段差（廊下等）	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	×	×	×	×	×	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
小櫃公民館	RC造	1974年	築後43年（耐用50年）	1,176 m ² 85,640千円	0.47	

施設概要(平成29年度現在)								
施設名	上総地域交流センター（上総公民館）							
所在地	久留里市場192-5							
主な部屋等	多目的ホール（最大収容210人）1 事務室1　児童室1　調理室1 和室1　工芸室1　小会議室2 会議室2 図書分室1							
運営形態	直営	保有形態	所有					
建設年 (代表建物)	2010年	延べ床面積 (施設全体)	2,314 m ²					
建築費又は 取得費	823,620千円	指定避難場所	○	土地概要				
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置		
×	○	○	○	○	○	○		
建物概要								
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震			
上総地域交流センタ・上総公民館	RC造	2010年	築後7年（耐用50年）	2,314 m ²	新耐震			
				823,620千円				



※上総公民館松丘分館、上総公民館亀山分館については、それぞれコミュニティ・センターを使用しているため、施設データは掲載していません。

施設概要(平成29年度現在)						
施設名	中央図書館					
所在地	久保2-13-3					
主な部屋等	開架室1 ギャラリー1 移動図書館書庫1 車庫1 開架書庫1 閉架書庫2 特別収蔵庫1 倉庫1 視聴覚室1 会議室5 スタジオ2 研究室3 自習室1 事務室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年(代表建物)	2002年	延べ床面積(施設全体)	4,528 m ²			
建築費又は取得費	1,890,000千円	指定避難場所	×	土地概要		
出入口スロープ	建物内段差(廊下等)	手すり(階段等)	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	×	○	○	○	×	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	I _s 値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
図書館	SRC造	2002年	築後15年(耐用50年)	4,446 m ²	新耐震	
				1,166,692千円		



施設概要(平成29年度現在)						
施設名	中央図書館市民体育館分室					
所在地	内箕輪1-1-1					
主な部屋等	図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年(代表建物)	1983年	延べ床面積(施設全体)	市民体育館のうち 220 m ²			
建築費又は取得費	市民体育館に含む		指定避難場所	一	土地概要	
出入口スロープ	建物内段差(廊下等)	手すり(階段等)	エレベーター	建物数	一	(220m ² 市民体育館内)
○	×	×	×	×	×	
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	I _s 値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
中央図書館市民体育館分室	SRC造	1983年	築後34年(耐用50年)	市民体育館のうち220m ²	新耐震	
				市民体育館に含む		

施設概要（平成29年度現在）						
施設名	中央図書館周南分室					
所在地	大山野26番地					
主な部屋等	図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年 (代表建物)	1973年	延べ床面積 (施設全体)	周南公民館のうち 32m ²			
建築費又は 取得費	周南公民館に含む	指定避難場所	—	土地概要		
		建物数	—	敷地面積	(32m ² 周南公民館内)	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置
○	×	○	×	○	○	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数		延床面積	I _s 値・耐震
			耐用年数		建築費又は取得費	
中央図書館 周南分室	R C造	1973年	築後44年（耐用50年）		周南公民館のうち32m ²	-
			周南公民館に含む		周南公民館に含む	



施設概要（平成29年度現在）						
施設名	中央図書館小糸分室					
所在地	糠田55番地					
主な部屋等	図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年 (代表建物)	1971年	延べ床面積 (施設全体)	小糸公民館のうち 48m ²			
建築費又は 取得費	小糸公民館に含む	指定避難場所	—	土地概要		
		建物数	—	敷地面積	(48m ² 小糸公民館内)	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置
○	×	×	×	×	×	×
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数		延床面積	I _s 値・耐震
			耐用年数		建築費又は取得費	
中央図書館 小糸分室	R C造	1971年	築後46年（耐用50年）		小糸公民館のうち48m ²	-
			小糸公民館に含む		小糸公民館に含む	

施設概要(平成29年度現在)						
施設名	中央図書館清和分室					
所在地	西粟倉57番地					
主な部屋等	図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年 (代表建物)	1972年	延べ床面積 (施設全体)	清和公民館のうち 36m ²			
建築費又は 取得費	清和公民館に含む	指定避難場所	—	土地概要		
		建物数	—	敷地面積	(36m ² 清和公民館内)	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置
○	×	○	×	○	○	○
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
中央図書館 清和分室	SRC造	1972年	築後45年(耐用50年)	清和公民館のうち36m ² 清和公民館に含む	-	



施設概要(平成29年度現在)						
施設名	中央図書館小櫃分室					
所在地	末吉128番地					
所在地	図書分室1					
運営形態	直営	保有形態	—			
建設年 (代表建物)	1974年	延べ床面積 (施設全体)	小櫃公民館のうち 41m ²			
建築費又は 取得費	小櫃公民館に含む	指定避難場所	—	土地概要		
		建物数	—	敷地面積	(41m ² 小櫃公民館内)	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置
○	×	×	×	×	×	×
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
中央図書館 小櫃分室	S造	2001年	築後16年(耐用38年)	小櫃公民館のうち41m ² 小櫃公民館に含む	新耐震	

施設概要(平成29年度現在)							
施設名	中央図書館上総分室						
所在地	久留里市場192-5						
主な部屋等	図書分室1						
運営形態	直営	保有形態		所有			
建設年(代表建物)	2010年	延べ床面積(施設全体)		上総公民館のうち 99m ²			
建築費又は取得費	上総公民館に含む		指定避難場所	—	土地概要		
出入口スロープ	建物内段差(廊下等)		手すり(階段等)	エレベーター	建物数	—	敷地面積(99m ² 上総地域交流センター内)
X	○	○	○	○	○	○	AED設置
建物概要							
建物名	構造	建築年	築後年数		延床面積	Is値・耐震	
中央図書館上総分室	RC造	2010年	耐用年数		建築費又は取得費		
			築後7年(耐用50年)		上総公民館のうち99m ²	新耐震	
					上総公民館に含む		



施設概要(平成29年度現在)							
施設名	久留里城址資料館						
所在地	久留里字内山						
主な部屋等	事務室1 ホール1 会議室1 暗室1 荷解室1 学芸室1 収蔵庫1 展示室1 倉庫1 車庫1 復興天守閣						
運営形態	直営	保有形態		所有			
建設年(代表建物)	1979年	延べ床面積(施設全体)		892 m ²			
建築費又は取得費	195,000千円		指定避難場所	×	土地概要		
出入口スロープ	建物内段差(廊下等)		手すり(階段等)	エレベーター	建物数	2棟	敷地面積
X	×	○	○	×	○	○	6800m ² (借地)
建物概要							
建物名	構造	建築年	築後年数		延床面積	Is値・耐震	
資料館	RC造	1979年	耐用年数		建築費又は取得費		
			築後38年(耐用50年)		702 m ²	-	
					133,000千円		

施設概要(平成29年度現在)						
施設名	漁業資料館					
所在地	人見1294-14					
主な部屋等	事務室1 会議室1 倉庫1 収蔵庫1 展示室1					
運営形態	直営	保有形態	所有			
建設年 (代表建物)	1988年	延べ床面積 (施設全体)	451m ²			
建築費又は 取得費	116,900千円	指定避難場所	×	土地概要		
		建物数	1棟	敷地面積	794m ² (借地)	
出入口 スロープ	建物内段差 (廊下等)	手すり (階段等)	エレベーター	車いす対応 トイレ	障がい者用 駐車場	AED設置
×	×	×	×	×	×	×
建物概要						
建物名	構造	建築年	築後年数	延床面積	Is値・耐震	
			耐用年数	建築費又は取得費		
漁業資料館	RC造	1988年	築後29年(耐用50年)	451m ²	116,900千円	新耐震

